

平成27年度 活動報告(第9期)

平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日まで

認定 NPO 法人びわ湖トラスト

1. 本年度の活動

日時		名称	対象	参加	場所	備考
27	4	24 第79回理事会	理事・顧問	16		
		26 湖岸美化		104	沖島	
		29 ユキツバキ	会員	27	栃の木峠・余呉	4.
	5	13 琵琶湖 湖底調査			琵琶湖	6.
		22 第80回理事会	理事・顧問	19		
		23 第8回通常総会	会員・一般	30	琵琶湖大津館	2. ①
	6	6 トチノキ観察会	一般親子	20	朽木(高島市)	3. ②
		26 第81回理事会	理事・顧問	21		
	7	12 トヨタ AQUA SOCIAL FES 2015	一般親子	80		4. ②共催
		24 第82回理事会	理事・顧問	23		
		24 Megumi にのってびわ湖の中をのぞいてみよう!!①	一般親子	44	琵琶湖	3. ①
		27 Megumi にのってびわ湖の中をのぞいてみよう!!②	一般親子	44	琵琶湖	3. ①
	8	4 カヌーに乗ってびわ湖にふれよう!!	一般親子	75	雄琴(OPAL)	3. ③
		8	普及部門		滋賀大付属小プール	
		22 ソーラーボート大会	先端技術部門	100	高島市マキノ サニービーチ	後援
		23				
		26 第83回理事会	理事・顧問			
		30 風景画家ブライアン・ウィリアムズに学ぶ湖辺の写生	一般親子	54	堅田(道の駅びわ湖大橋米プラザ)	3. ④
	9	11 第84回理事会	理事・顧問			
		28 満月写生	会員・一般	42	大津 IC	
	10		会員			8.
		23 第85回理事会	理事・顧問			
		24 トチノキ観察会 <<秋>>	一般親子	32	朽木(高島市)	3. ②
	11	1 トヨタ AQUA SOCIAL FES 2015	一般親子	212		4. ②共催
		27 第86回理事会	理事・顧問			
		28 平成27年 トラストの集い	会員・一般	88	三井寺	2. ③
	12	27 第87回理事会	理事・顧問			
28	1	22 第88回理事会	理事・顧問			
		26 第89回理事会	理事・顧問			
	3	19 琵琶湖 湖底調査			琵琶湖	6.
	3	25 第90回理事会	理事・顧問			
		27 ライオンズクラブ Megumi				3. ⑤協賛
		トラストたより発刊第13号	会員・一般			8.

2. 会議運営

①通常総会 (出席者 約30名)

日時： 5月23日 13時15分～14時55分

場所： 旧大津市公会堂大会議室

内容： 平成27年度 事業報告、決算報告、会計監査報告、理事新任・退任、定款変更
平成28年度 事業計画(案)、収支予算計画(案)の承認

講演： 「びわ湖に学ぶ」

オーパルオペテックス代表取締役 山脇 秀錬 氏

「びわパールの復活を目指す:真珠貝にとっての環境と私たちにとっての環境」

滋賀県立大学教授 伴 修平 氏

②定例理事会 月1回、17時半から2時間、琵琶湖汽船会議室など

③びわ湖トラストの集い

日時： 11月28日(土) 13時30分～17時30分

場所： 天台寺門宗総本山園城寺 三井寺 寺務所2階 講堂

講演： ・「びわ湖の水を育む流域の森林、そして人間活動の影響」

大学共同利用機関法人・総合地球環境学研究所名誉教授 福嶋 義宏 氏

・三井寺勸学院客殿(国宝・通常非公開)、収蔵庫等拝観

ご案内 三井寺執事長 福家 俊彦 氏

3. 環境教育活動 ①②③平和堂財団助成 ④NEXCO 助成 ⑤ライオンズクラブ依頼

①「megumiに乗ってびわ湖の中をのぞいてみよう！！」

・第1回 7月24日 megumiによるびわ湖環境学習

講師：立命館大学 中島 淳 氏・熊谷 道夫 氏

・第2回 7月27日

講師：立命館大学 川村 貞夫 氏・熊谷 道夫 氏

②「トチノキ大観察会」

講師：元県立朽木いきものふれあいの里館長 青木 繁 氏

・第1回 6月 6日 トチノキ開花観察会

・第2回 10月24日 秋のトチノキ大観察会、地元の「栃の木祭」に合わせて実施

③「カヌーに乗ってびわ湖に触れよう」

・8月4日 カヌー体験とプランクトン観察

講師：滋賀県立大学 田辺 祥子 氏

④「風景画家ブライアン・ウィリアムズに学ぶ水辺の写生」

・8月30日 親子での湖辺の写生と講演

講師：ブライアン・ウィリアムズ 氏

⑤「megumiに乗ってびわ湖の中をのぞいてみよう！！」

・3月27日(H28年) megumiによるびわ湖環境学習

講師：伴 修平 氏

4. 情報交換事業

①「淀川源流域に春を楽しむ～ブナの若葉、ユキツバキの花を訪ねて～」

・4月29日：会員対象

・講師：滋賀県立大学 野間 直彦 氏

② トヨタ AQUA SOCIAL FES 2015 : 京都新聞COM

・7月12日「びわ湖の環境学習と沖島で地引網体験をしよう！」

・11月1日「カヌーに乗ってびわ湖の自然に触れよう！」

5. 環境修復支援事業（湖水浄化事業）：西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部
（以下 NEXCO と称す）助成

ナノバブラー連続運転

① 八幡堀

期 間：4月22日～11月18日

活動内容：半日連続運転 ヘドロ面変化測定3回、仕切り内ヘドロ面26mm 減少
9月1日近江八幡観光協会の呼びかけで、『八幡堀 浄化報告会』実施(白雲館)

② 柳ヶ崎

期 間：4月1日～12月16日

活動内容：全日連続運転 シジミ育成を水中カメラでフォロー等

6. 湖底調査事業：NEXCO 助成事業

- ① 5月13日 新しく設計した漂流ブイを用いて琵琶湖の湖流の調査を行い、環流が反時計回りに形成されていることを確認した。
- ② 3月19日 近江舞子沖でサブボトムプロファイラーを用いた観測を行った。用いたのはオドム社製 ChirpⅢ 高周波 (10KHz～20KHz)・低周波 (2KHz～7KHz) デュアル SBP である。東西に5本の測線を設定し、船速約5ノットで航行した。このことによって湖底地層の変わり目の位置を探索することができた。また、あわせて冬の湖流も計測し、時計回りの環流を確認した。

7. はっけん号

平成28年1月4日付で、滋賀県より実験調査船はっけん号(36トン)の払い下げを受けた。現在、大津港棧橋を借用して係留している。また所有者の移転登記等を行い、現在はびわ湖トラストの正式な所有物となっている。維持管理や運航支援を目的として、びわ湖応援隊を募集し、多くの寄付金をいただいている。

8. 啓発広報活動

- ① 会員向け発行誌『びわ湖トラスト便り』平成27年秋号と平成28年春号の2回発行。
- ② ホームページの充実を図り、各種イベントの予告広報と実施報告などを実施。
- ③ びわ湖文庫第一号として『琵琶湖は呼吸する』を海鳴社から10月刊行
- ④ 環境教育活動の広報活動として、県の体験パンフレットに掲載すると共に、大津市教育委員会の後援を得た上で、市内の小学校数校に約3,000部を配布。

9. その他の活動（定款第5条第1項の各事業を支援する為）

各種事業等は随時助成金・寄付金を募り、特定非営利活動のみに活用。また一般管理費は、会費収入で賄った。